



当別町 LOVE

Have a wonderful time
in TOBETSU.

出会
いた
い。



当別町 LIVE

Living with style
in TOBETSU.

暮
ら
し
た
い。





楽しいも、おいしいも 「駅」からはじまる。

道内在来線に20年ぶりの新駅として開設された「ロイズタウン駅」。
札幌から一番近い道の駅「北欧の風 道の駅とうべつ」。
鉄路と道路の2つの駅から、
当別町でしか体験できない楽しさやおいしさと出会う
ショートトリップがはじまります。



TOBETSU ROADSIDE STATION

北欧の風 道の駅とうべつ

ROYCE' TOWN STATION

ロイズタウン駅

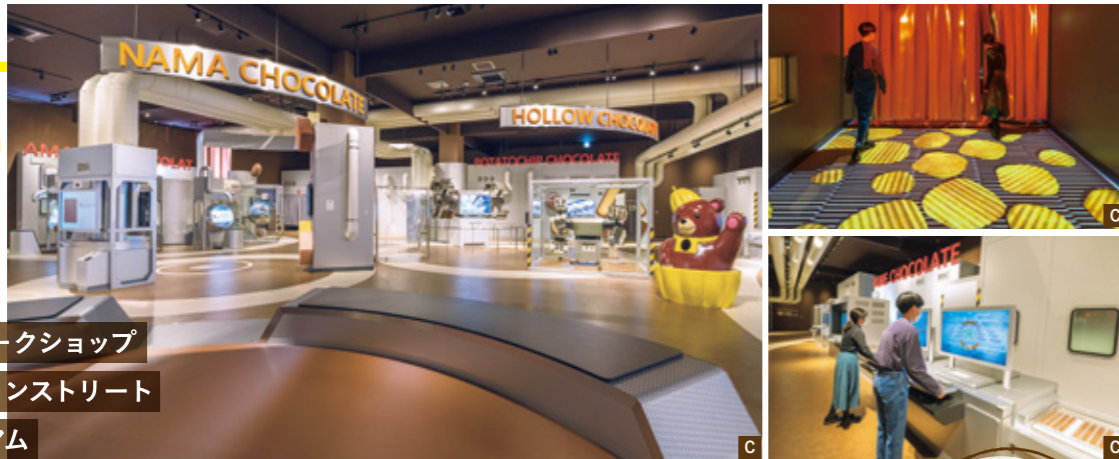
3F

- A. カカオファームゾーン
- B. 工場体験ゾーン



2F

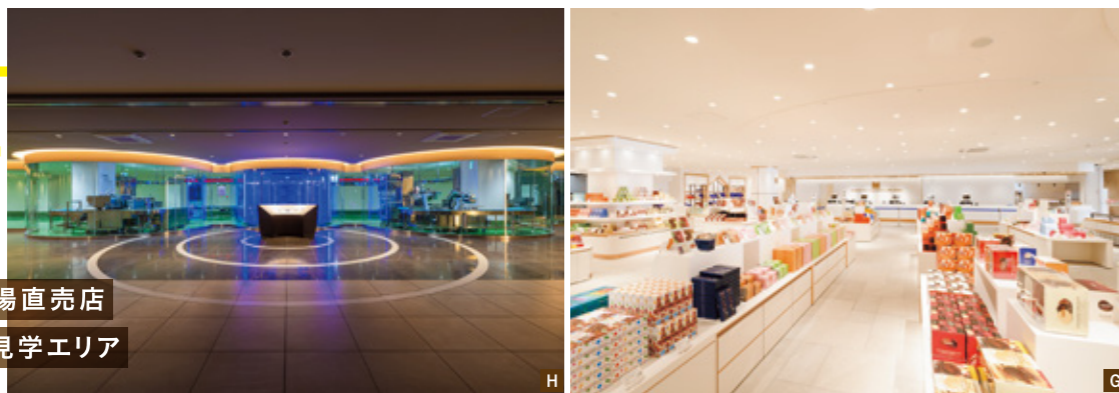
- C. プレイエリア
- D. チョコレートワークショップ
- E. ロイズコレクションストリート
- F. ロイズミュージアム



自分だけの板チョコレートづくりにチャレンジ!

1F

- G. ロイズタウン工場直売店
- H. モールドライン見学エリア



ロイズカカオ&チョコレートタウン
 北海道石狩郡当別町ヒトエ640-15 駐車場有り(約100台)、JRロイズタウン駅より徒歩約7分(無料シャトルバス有り)
 開館時間 10:00~17:00(最終入場は15:00まで)※不定休 ※1Fショップ(無料エリア)は、9:00~18:00 営業
 ※状況により変動あり。※入場料等詳細は施設公式サイトをご確認ください。※見学&体験施設「ロイズカカオ&チョコレートタウン」以外の製造ラインは見学できません。※プレオープン期間、製造設備や一部の展示は準備中です。



▲施設公式サイト

ロイズタウン工場

- 見学&体験施設
ロイズカカオ&チョコレートタウン
- チョコレートやパンが並ぶ
ロイズタウン工場直売店



ロイズタウン駅から工場までは徒歩約7分、無料シャトルバスも運行!

JR札幌駅から約30分。ロイズのブランドカラーであるブルーを基調にした駅に降り立つと畑や田園に囲まれたのどかな風景の中に広がっている、ロイズタウン工場が目の前に。生産拠点である一方で、工場内にはわくわくする楽しみがいっぱいの見学&体験施設「ロイズカカオ&チョコレートタウン」や大きなショップがあり、チョコレートの世界を旅したり、ショッピングをしたりとまさに駅からはじまるチョコレートのまちになっています。



チョコレートの旅しよう。テーマは「ファームトゥバー」
 2022年11月にリニューアルしたロイズタウン工場。併せて、カカオに魅せられてチョコレートづくりを続けているロイズの想いが込められた見学&体験施設ロイズカカオ&チョコレートタウンがプレオープンしました。
 ロイズカカオ&チョコレートタウンは、カカオの栽培からチョコレートづくりまでを一貫して行う「ファームトゥバー」がテーマ。距離にしても時間にしても長い長い旅をしてつくり上げられるチョコレートの世界を、見て知って遊んで体験できる施設です(有料・要予約)。
 広大な施設内の3フロアにわたって繰り広げられるチョコレートの世界を、旅するように楽しめる、特別な時間が待っています。

カカオ農園を歩いて、ゲームで遊んで、チョコレートづくりも!
 3階のカカオファームゾーンでは南米・コロンビアにあるロイズの自社農園を再現。カカオの栽培・収穫など、神秘的なカカオという植物がさまざまな体験や展示で身近に感じられます。続いて工場体験ゾーンへ。カカオ豆がチョコレートになるまでの工程がわかります。2階には、様々なゲームでチョコレートづくりを疑似体験するプレイエリアが。さらに、美術作品や世界中から集められたチョコレートにまつわるコレクション、歴代のパッケージなどを観覧できるロイズコレクションストリートや、世界に一つのオリジナル板チョコレートづくりができるチョコレートワークショップがあります。
 1階はガラス越しに製造風景を無料で見学できるモールドラインショップ。見学&体験の後には、ロイズタウン工場直売店でお買い物も楽しめます。チョコレートのほか、限定パンやピザ、ソフトクリームなど、充実のラインナップです。

ようこそ！ チョコレートのまちへ



食べたい! トクベツ
レストラン

北欧の風 道の駅とらべつ

農業のまち当別町の大きな魅力の一つが「食」。
北海道のイタリアンを牽引してきた
レストランをはじめ、
テイクアウトグルメの人気店、
採れたて野菜や花などがそろった農産物直売所、
バラエティに富んだスイーツ店などなど。
当別町の「おいしいが集う」道の駅で、
皆さんの「推し」を聞きました!

シェフ 堀川秀樹氏
神奈川県に生まれ、ローマとヴェネツィアで修業。食材の豊かさに魅せられ、北海道でこの地ならではのイタリアンの味を牽引してきたパイオニアの一人。より産地と距離が近い当別町で、米をはじめとする地元食材をふんだんに使い、ここでしか味わえない「当別イタリアン」を提供しています。

外側は香ばしく、中はお米の風味豊かな四角いリゾット。地元の食材とシェフのアイディアが会った、オープン当初から人気の看板メニューです。当別のお米粉で作る手打ちパスタのコースもおすすめてです。
スタッフ S



おまかせ前菜盛り合わせ3点+
スープ、パン、日替わりデザート
道産牛すじの煮込みソース
焼きリゾット(Bセット) 1,980円

01

新鮮な地元食材で創造する、
堀川シェフの「当別イタリアン」
カフェ テルツィーナ

道の駅にある本格創作「イタリアンレストラン」
四季折々の田園風景を望む、40席ほどの広々としたレストランに、いと、道の駅にすることを忘れてしまえそう。席のスタイルも、テーブル、ソファ、カウンターとバリエーションがあり、訪れるたび違う空間を選ぶのも楽しみ。
人気のパスタは、季節の野菜を使い、春夏秋冬とシーズン限定のメニューが登場します。



地元産小麦100%の
香り高い生地のおいしさ、
とびきりの具材を
思う存分味わって

レストランAri 02

本店はスウェーデンヒルズであり、イタリア、スペイン、東京などで修業した有澤シェフの味を堪能できるレストラン。手打ちパスタがメインのランチもおすすめて。太美駅前「Ari style Labo」もオープン。長年ホテルで経験を積んだ坂下シェフによる多彩なお弁当を販売。

当別町産小麦「春よ恋」100%使用の生地のおいしさを、香ばしい焼き立てパンで作る「パニーニ」と、花束をイメージした「ピアディーナ」で。ともに地元産食材をふんだんに使い、ボリュームも大満足! スタッフ S



野菜たっぷりのパニーニ 400円
生ハム・トマト・モzzarellaの
ピアディーナ(レギュラー) 650円

お客様に「イタリアと同じ味!」と言われたことも

カップの中に広がるのは、
豊かで深い当別の味が
する「スープカレー」

高陣 CUP STORE 03

提携農家から直送される、季節ごとの地元野菜をたっぷり使った目にもおいしいスープカレー。そして地元のそば粉で打った自慢のそば。農業のまち、当別町の豊かさを、心を尽くしたメニューの数々を、楽しめるお店です。本店は、当別駅前ふれあい倉庫内に。

野菜ソムリエプロによるオリジナルレシピのスープカレーは、スパイスとハーブをブレンドし、季節ごとの当別町産野菜がたっぷり。そして豚肉をじっくり丁寧に煮込んで仕上げています。 スタッフ N



浅野農場豚角煮
スープカレー 1,580円

ブランド豚をダイナミックに
楽しめるメニューの数々
「豚プル丼」&「絶品フランク」

スマイルキッチン/ 浅野農場 04

当別町でブランド豚を生産する浅野農場の豚肉を、手軽に、本格的に味わえるメニュー各種を提供。脂が甘く旨味豊かな豚肉の精肉の販売もしています。道の駅から車で12分ほどの本店では、新店舗がオープンし、新商品も続々登場しているのぜひ立ち寄ってみては。

浅野農場の自慢の豚肉と地元の米を使用したオリジナル丼。豚肉は醤油ベースのタレに漬け込んで、しっかり味をしみ込ませていてやわらかく、子どもから大人まで大人気。ジューシーな絶品フランクも定番人気メニュー。 スタッフ I



豚プル丼(中) 500円(大 700円、小 350円)
絶品フランク 330円

食べたい! トクベツ

ここでしか味わえない2店の「当別イタリアン」、
定番スープカレー&そば、ブランド豚メニューに舌鼓。



新鮮、お手頃、多彩。野菜も米も、肉も花も。
農産物直売所
「はなポッケ道の駅」

地元でその日に採れた新鮮野菜に、精米したての米、各種精肉と加工品、当別町産小麦100%の麺類などに加え、花の栽培が盛んな町ならではの花々も販売。充実の品ぞろえを誇る、地元の方にも愛されている農産物直売所です。

営業期間 4月上旬～11月上旬

セブンイレブン
道の駅とうべつ店

道の駅の中にある24時間営業のコンビニ。
道の駅営業時間外も買い物ができとても便利。

当別町を
もうひとつの
ふるさとに

ご紹介したおすすめ商品の中には「当別町ふるさと納税記念品」も！皆様のご寄付をお待ちしております。



詳しくは
<https://furusato-tobetsu.jp>



北欧の風 道の駅とうべつ

当別町当別太774-11 TEL.0133-27-5260
<https://tobest.co.jp/michinoeki/>

プチ旅行気分で、各都市自慢の旬の味や一品をショッピング！

姉妹都市の宮城県大崎市から届く、素朴で滋味深い郷土の味わい。みかんをはじめとする柑橘類、豊かな海の幸を活かした特産品は愛媛県宇和島市から。歴史兄弟都市・北海道伊達市も魚介に野菜と食材に恵まれた街。スウェーデン王国・レクサンド市の工芸品や北欧雑貨も集まり、プチ旅行気分で訪れるたびに会いがあります！

柑橘ストレート
ジュース 各200円

愛媛県
宇和島市

宮城県
大崎市

一ノ蔵
純米吟醸
「蔵の華」
720ml
2,096円

スウェーデン
王国・
レクサンド市

ダーラヘスト
2,770円～

スウェーデン
国旗
ピンバッジ
770円

甘味、酸味、風味、美味がそろって四つ星級！
当別町産いちご「よつぼし」を味わい尽くす

道の駅に隣接する3棟の大型ハウスでは、スマートアグリを取り組みにより、冬も快適な環境で当別町産いちご「よつぼし」を栽培中。いちご狩り体験を楽しんだり、みずみずしいいちごを買ったり、スイーツメニューを味わうこともできます。

新しい農業スタイルで、1年中おいしいいちごづくりを to berry farm
TEL.0133-27-7715
営業時間 10:00～16:00 月・火休

当別いちごゼリー (68g) 313円
「よつぼし」の果肉がそのまま入った贅沢な味わい。お好みで生クリームをトッピングすると、いっそうリッチなおいしさに。

当別いちご羊乳リコッタのアイスクリーム (90ml) 486円
「よつぼし」と石狩の自然の中で育った羊のミルクで作られたリコッタチーズでアイスクリームに。上品な味わいが魅力です。

当別いちごプレーン (315g) 980円
「よつぼし」をソースに。いちごミルクやヨーグルト、アイスクリームにかけると、幅広くいちごの風味を楽しめます。

スイーツコーナーや、農産物直売所「はなポッケ道の駅」で、ショッピング三昧！

買いたい！トウベツ



味付ラムジンギスカン (500g) 1,400円 /
いとうじんぎすかん

大容量
サイズも
おすすめ

老舗菓子店(藤澤製菓)の人気商品
ジャンボ中華まんじゅう 702円



見た目もgood /
当別町産小麦粉と
黒豆を使用した
特製ダーラヘスト
クッキー

まさに、ここでしか
食べられない！
「国旗色」で作った、
オリジナルソフトクリーム
スウェーデンソフト
380円 (スイーツコーナー)

姉妹都市・スウェーデン王国の国旗色を、
白ブドウのようなさわやか甘さのハーブ「エル
ダーフラワー」と地元産なつほし米の麴甘酒
の豊かな風味を重ねたレシピで。ともに、エピソード
を知るほどおいしいソフトクリームです。

町内のグルメが大集合！

当別町の名産品もいろいろ！



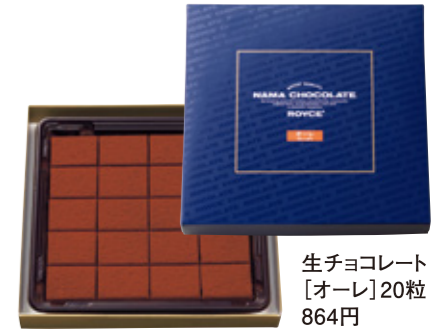
具材たっぷりお手軽で冷めてもおいしい！
混ぜるだけ黒豆ご飯のもと (1缶2合分) 540円

当別町産黒豆に鶏肉や野菜を合わせた醤油味の混ぜご飯のもとは、道の駅とうべつのオリジナル商品。冷めてもおいしいので、おにぎりやお弁当にするのもおすすめです。



米どころならではの、旨さきらめく
北の錦 特別純米酒
「雪泉」 720ml 1,595円

当別町産の酒米「慧星」を100%使用。栗山町の小林酒造が造ったお酒は、香りの良さが特長。町内の道民の森で慧星のごとく飛び回るアクロウに、豊かな自然への思いを込めて名付けられました。



生チョコレート
「オーレ」20粒
864円

ロイズの人気商品を
常時ラインナップ

スイーツコーナーには、町内に工場があるロイズの人気商品がたくさん。いつでも気軽にロイズの味をお楽しみいただけます。また、当別町ふるさと納税の返礼品でも各種詰め合わせをご用意しています。



つき立て、手づくりの「もちっ」と食感が魅力
カップだんご (5玉入り) 各270円 / 一久大福堂
当別町産うるち米をつき上げた団子は、しっかりとコシのある、もちっとした歯ごたえと米の甘みが感じられる味わい。醤油、ごま、つぶあん、ずんだなど、5種類の味を楽しめます。



ポテトチップチョコレート
「オリジナル」190g 864円

大自然の中にステイ。キャンプや

外遊びを楽しむならココ。

道民の森 P09 MAP B

当別町の北、月形町にまたがる約12,000ヘクタールという広大なフィールドを有する道民の森。“森に集う、森に遊ぶ、森に学ぶ”をテーマに、中心となる神居尻地区、一番川地区などそれぞれのロケーションを楽しめる地区からなっています。さまざまな講座やイベントも開催され、多様なかたちで森と自然とふれ合うことができる施設です。

道民の森管理事務所 TEL.0133-22-3911

各種予約受付時間 9:30～16:30 開園期間 5月～10月 <https://dominno-mori.org>

※地区により異なる。自然条件等により開園期間が変更になる場合あり。

入場無料 ※各種体験は内容により100円～1,000円程度。



森を楽しむ



神居尻地区
多彩な施設がある道民の森の中心地区。日帰りBBQコーナーもあり。登山道入口も。



石狩川の河川敷を

ホーストレッキングする。

石狩ホーストレック (押琴ファーム) P09 MAP A

初心者から上級者まで、季節に合わせてバリエーション豊富なコースがあり、馬たちと大自然を満喫できます。

石狩郡当別町ビトエ5266 TEL.011-770-4100
営業時間 9:00～17:00(予約制) 不定休



一番川地区

オートキャンプ場もあり、溪流釣りや川遊びもできるロケーションが魅力。登山道入口も。



月形地区
ログハウス風バンガローがあり、木工芸館、陶芸館もある地区。



遊びにおいでよ!

Play! Tobetsu

OUTDOOR ACTIVITIES

当別町は
アウトドアアクティビティのメッカ。
恵まれた大自然の中で
思う存分“遊べる”場所がたくさん。



水と親しむ

マスコットの
ふくろうがお出迎え。



サイクリング&ドライブで

美しい水辺の景色を堪能。

当別ふくろう湖 P09 MAP ①

治水と周辺地域の水源を担う当別ダムのダム湖である当別ふくろう湖。自然豊かな環境で、サイクリングやドライブコースとして人気のスポットです。とくに紅葉の名所として知られ、素晴らしい景色を見ることができます。

石狩郡当別町白樺町58番地9
当別町観光協会 TEL.0133-23-3129 <https://kanko-tobetsu.jp>



開業は1905年!

山間の歴史ある名湯。

中小屋温泉 P09 MAP ①

お肌がツルツルになると評判のホウ酸を含むサラリとした名湯。歴史を感じさせる雰囲気も味わい深く、アウトドアやスポーツなどたっぷり遊んだ後のリフレッシュにおすすめの温泉です。

石狩郡当別町中小屋 TEL.0133-27-2011
営業時間 10:00 ~ 21:00



札幌に隣接、開放感あふれる美肌の湯。

北海道 ふとみ銘泉 万葉の湯 P09 MAP ①

しっとり肌を包み込む、美肌の湯と呼ばれる弱アルカリ性の温泉。4階にある大浴場からは、雄大な石狩平野を一望でき、四季折々の景色にも癒されます。休憩スペースの充実も魅力。

石狩郡当別町太美町1695 TEL.0133-26-2130 営業時間 10:00 ~ 翌朝9:00
年中無休 <https://www.manyo.co.jp/futomi/> ※料金は施設HPをご確認ください。



みんなが遊べる

ファミリーゲレンデ。

石狩平原 スキー場 P09 MAP ②

3つのゲレンデがあるスキー場は、町民に親しまれている、冬の遊びスポット。

石狩郡当別町字弁華別3002 TEL.0133-23-1101
営業時間 9:00 ~ ※終了時間はHPをご確認ください。
例年12月中旬オープン予定 ※HPをご確認ください。
<https://www.ishikari-heigen-ski.net>



山が好き



神居尻山、ピンネシリ、待根山へ登る。

当別町には標高1,000m前後の山々が連なる山地があり、絶景が広がるパノラマを見渡せる登山ができます。道民の森には、3つのコースがある神居尻登山道とピンネシリと待根山へ向かう一番川登山道があります。



いつでもゴルフをEnjoy!

初心者も上級者も楽しめる、

雄大で美しいコースが点在。



フィールドの広さ、コースの美しさ、充実の施設も魅力のリゾート気分を味わえる27ホールに、気軽にプレーできる18ホール。4つものゴルフ場が集う、ゴルフ好きにはたまらない町。

スウェーデンヒルズゴルフ倶楽部 P09 MAP ②

石狩郡当別町スウェーデンヒルズ2788-28 TEL.0133-26-2321
<https://www.swedenhills-gc.com>

石狩平原カントリークラブ P09 MAP ③

石狩郡当別町字弁華別4647 TEL.0133-23-1101
<https://www.ishikari-heigen-golf.net>

ハッピーバレーゴルフクラブ札幌 P09 MAP ④

石狩郡当別町茂平沢3382 TEL.0133-23-0220
<https://www.happyvalley-gcs.jp>

グランド札幌カントリークラブ P09 MAP ⑤

石狩郡当別町字弁華別3034
TEL.0133-25-2811

丘を巡る



当別町のこと

石狩川に架かる札幌大橋で
都とつながり、JRで約35分、車
で約45分という近さ。空港と港へ
アクセスする道央圏の動脈とされ
る国道337号と鉄路が走る、充
実した交通アクセスを誇ります。

01
札幌市
北区の隣、
車でJRで至近。

南北に細長い町は、
半分が大自然。

町の北部は、そのほとんどが手
付かずの大自然。北へ行くほど険
しい山林地帯になり、標高
1,000m前後の山が連なる。南
半分に市街地と農地が広がり、約
1万5千人の人が暮らしています。

02



町のほぼ中央に
水源の
当別ダムと湖。

03

周辺市町の水源として建設さ
れた当別ダムには、大きなダム湖
である「当別くくろう湖」があり、
景勝地としても人気。日本で開
発されたダム形式が初めて着工さ
れたことで、ダムファンにも注目さ
れているスポットです。



04

スウェーデン
とよく似た町。



スウェーデンの風景とよく似て
いる、と町を訪れた要人が絶賛し
たことから、町西部の丘の上で住
宅地「スウェーデンヒルズ」の開発
がスタート。続いて交流拠点「ス
ウェーデン交流センター」が建てら
れ、1987年にスウェーデン王国
レクサンド市と姉妹都市提携が
結ばれました。
レクサンド市があるのは、王国
の中部で湖を中心に広がる自然
豊かなダーラナ地方。国民が最も
スウェーデンらしい場所のひとつと
して愛している美しい地域です。
1990年にはスウェーデン国王
が来町、交流がいつそう深まってい
きました。

05

撮りたくなる
フォト
ジェニック
な風景。

田園風景を縁取るように走る
電車。風に揺れる黄金色の稲穂。
一面を彩る向日葵や亜麻の花。
空の移ろいを映す、湖面。北欧が
香る町並みの夕焼け。雪景色の
トド松の並木道。四季折々、表情
豊かな風景を見せてくれる当別
町は、とびきりフォトジェニックな
まちです。



06

美しく可憐な
亜麻の花に
惹かれて。

明治時代、繊維産業を担うた
めに栽培されていた亜麻が、近年
は亜麻仁油などの食品や加工品
づくりのために復活。夏の開花時
にはお祭りも開催され、早朝に咲
き、昼には散ってしまう儂い花を
見るために多くの人が訪れます。



名門・岩出山伊達家から
始まった町の歴史。

07

1871(明治4)年、仙台藩・
岩出山当主であった伊達邦直公が
家臣とその家族180名を率いて
この地へ。伊達邦直公は、伊達政宗
直系の子孫であり、四男を家祖と
する十代目でした。先人たちが尽
力した歴史は、不朽のロングセラ―
本庄陸男「石狩川」に詳しく描か
れています。近代北海道の始まり
とほぼ時を同じくして当別町の歴
史も始まり、その背景には鎌倉時
代から江戸時代まで続いた伊達家
の歴史が息づいているのです。



当別伊達記念館・伊達邸別館



当別神社

08

家が結んだ
交流の絆
宮城県と
愛媛県、
伊達市。

当別町の基礎を築いた伊達家
は、宮城県岩出山町(現・大崎市)
が領地。そして、同じように伊達
政宗の長男が藩祖であった愛媛
県宇和島市。伊達家をつながる
3市町で友好交流の証を調印。
さらに、邦直公の実弟である邦成
公は伊達市のまちづくりを進め、
この縁から歴史兄弟都市盟約を
締結。各市町とさまざまな交流が
行われています。



当別町の紋章を築いた伊達家
の武士の姿と、その紋章にあるス
ズメをモチーフにした当別町キャ
ラクター・とべのすけ。町が未来へ
向かって飛躍していくことを願っ
て、当別の短縮形「とべ」と「飛
べ」を重ねて名付けられました。

明日へ未来へ飛べ!

09
とべのすけ。

豊かな
農作物から
個性ある
おいしいが。

米、小麦、大豆に多様な野菜な
ど。地元産の恵みから、当別イタリ
アンをはじめうどん、パンにお菓子、
ブランド肉などさまざまなオリジ
ナル商品が生まれています。当別町
には、個性豊かなおいしいものが
たくさんあります。

10



11

支えて支えられて、
共生の
まちづくり。

学生のボランティア活動、障が
いのある方の就労活動拠点、多世
代が交流して活躍できる居場所
づくりなど。当別町ではあらゆる
世代の町民が「こちゃまぜ」で参加
し、誰もが垣根なく力を発揮。支
えて支えられて、いきいきと暮ら
し続けられる、未来を見据えたま
ちづくりが進んでいます。

当別町をビジネスの拠点に 企業立地ガイド

道都・札幌に隣接、抜群の交通ネットワークを誇り、恵まれた自然に囲まれている当別町。マーケットも人材も、物流も。さらにその環境を活かした再生可能エネルギーの導入や魅力あふれるまちづくりなども。今とこれからを輝かせる強みと可能性に満ちているこの町を、ビジネスの拠点に。

4 水資源の豊かさ、魅力のひとつ

町域とほぼ重なる石狩水系支流の当別川が流れ、上流には青山ダム、中央部には当別ダムがあります。ここから下流域の治水と町の農業用水、周辺市町の水道用水を供給しています。



当別川



当別ダム

3 基幹産業は農業、食資源の豊富さ

米、小麦、大豆を主力作物に、多品種の野菜を生産。豊かな食資源を誇ります。また、道内屈指の花き栽培地であり、その品質に内外で評価が高まっています。



5 再生可能エネルギー活用推進強化

再生可能エネルギー活用推進条例を掲げ、ゼロカーボンシティの表明を行い、木質バイオマス活用、太陽光発電システム、水力発電、次世代エネルギー活用などへの取り組みを積極的に進めています。

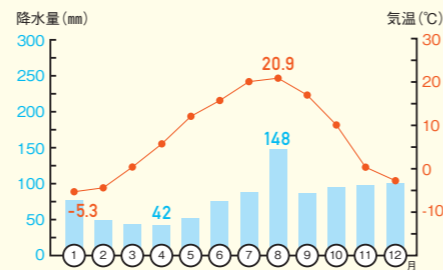


6 少ない自然災害リスクも、利点に

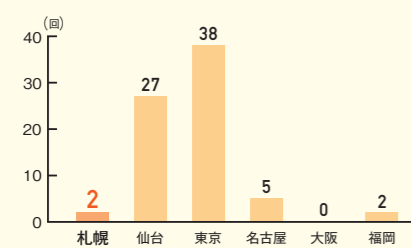
夏は過ごしやすく、万全の除雪体制で冬をサポート。大地震、台風やゲリラ豪雨などの影響も比較的少ない地域に位置しています。

気候 **31.4°C** 最高気温
-23.0°C 最低気温 (2022年)

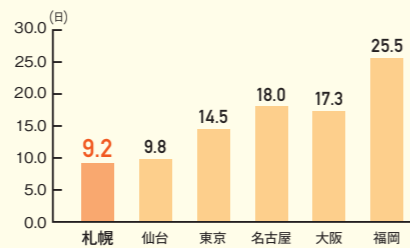
◎月別平均気温・降水量 (2014~2021)



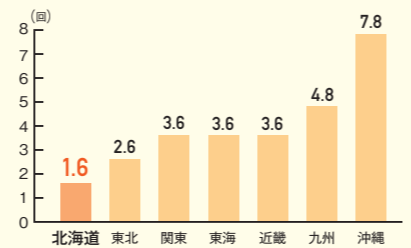
◎震度3以上の地震回数都市別比較 (2019~2022)



◎雷日数の平均都市別比較 (1991~2020)



◎台風接近数の平年地域別比較 (2018~2022)



7 企業立地を支援する充実のサポート

固定資産税の免除をはじめ、雇用や法人町民税、水道料金、町有地賃借料などに至るまで。充実した優遇制度により企業活動を支援します。



詳しくはこちら!



1 一番の強みは、交通ネットワーク

- ◎各地からのアクセス
 - 札幌中心部 ▶▶▶ 40分 (25km)
 - 丘珠空港 ▶▶▶ 30分 (20km)
 - 新千歳空港 ▶▶▶ 1時間 (59km)
 - 石狩湾新港 ▶▶▶ 35分 (24km)
- ◎JRの所要時間
 - 札幌駅 ◀▶ 太美駅 最速32分 / 1日43往復
 - 札幌駅 ◀▶ 当別駅 最速38分 / 1日43往復



2 近隣圏内および町内での人材確保

国道337号 [広域高規格道路 道央圏連絡道路] が持つ巨大マーケット

札幌圏労働力人口 **1,133,192人**
札幌圏人口 2,196,318人
※2020年国勢調査

札幌圏の労働人口はもとより、近隣市町村の大学や町内の北海道医療大学からの人材確保も期待できます。
[当別町] 15,327人
※2023年3月住民基本台帳

北海道の約47%の人口を占める札幌圏 (巨大なマーケット・豊富な労働力) に位置し札幌市北区からは石狩川を渡り、わずか10分でアクセス

札幌圏外環状道路で、道央圏の物流動脈

丘珠空港
約30分の近さで、観光客などが見込める空港活用ビジョンが進む

新千歳空港
北海道の"空の玄関口"として進化する空港へも、道路とJRで好アクセス

国際拠点港湾 苫小牧港

有限会社 浅野農場

さらなる“質”の追求と市場を見据えたアクションで、「スマイルポーク」のおいしさと楽しみを進化させ拡大へ。

Message from companies



農場では、新たに氷温熟成設備を備えた加工施設を建設し、自社生産のSPF豚に氷温熟成製法を施した「氷温SPF精肉」の開発・製造・販売をしています。これにより高鮮度保持化、高品質化、有害微生物の減少化が叶えられ、添加物に頼らず素材の持つ本来のおいしさを十分に引き出せる上、賞味期限が長くなり、他のSPF豚と差別化することができます。また、スモークハウス設備も設置し、氷温SPF豚肉の特徴を生かしたベーコン・ハムを開発・製造。冷凍販売が中心だった加工品を出来立ての冷蔵で販売できるので、全国への販路開拓を進めていきたいです。この加工施設には直売所も併設、駐車場も大型化し、出入口も増やすことができました。また、市街地から近くなるので来店動機につながることや、従業員の確保もしやすくなりました。当別町はアクセスの良さはもちろん、こうした大型用地の確保や人材確保のしやすさもメリット。田園都市の景観も魅力なので、テイクアウトメニューやバーベキューコーナーなどを展開し、観光客を呼び込むプランも考えています。

先代から自家製飼料へのこだわりと循環型農業を引き継ぎ、町で収穫された小麦を中心とした飼料、米づくりの副産物として出るもみ殻をバイオベッドにしたSPF認定農場で「スマイルポーク」を生産。甘みとコク豊かで、白さが違う脂身までおいしいと人気のブランド豚肉でベーコン、ハムなどの加工品も手がけ、当別町のふるさと納税返礼品でも評判。地元での販売や通信販売も行っています。

- 設立:1973(昭和48)年5月29日
- 代表者:浅野輝輝
- 資本金:580万円
- 従業員:30名
- 売上高:2億8千万円
- 事業内容:繁殖から肥育までの養豚、豚肉の生産、販売、豚肉の加工品開発・販売、飼料および野菜生産、
- 繁殖養豚豚150頭、肉豚出荷頭数3,600頭/年
- 作付面積:小麦13ha、アスパラガス0.5ha、トウモロコシ他1ha
- 住所:当別町字上当別
- 店舗:直営店(農場併設)、道の駅とうべつ スマイルキッチン
- ※2022年12月現在



株式会社 ロイズコンフェクト

パワーアップした「ロイズタウン工場」に、見学&体験施設「ロイズカカオ&チョコレートタウン」を新設。

世界で愛されるおいしさに加え、チョコレートの文化や魅力を発信。

Message from companies

弊社の生産拠点であるロイズタウン工場は、石狩川を挟んで札幌市と隣り合っており、その石狩川をまたいで、工場の南側には国道337号線が通っています。337号線は、製品の海外出荷に利用する石狩湾新港や北海道の玄関である新千歳空港を結んでおり、私どものビジネスに利便性をもたらしています。また、道内各地へ繋がる丘珠空港や高速道路インターチェンジへも

20分弱という立地でもあります。このアクセスの良さは、北海道各地の取引先への訪問でも利便性を高めています。広々とした自然環境とビジネス上の交通アクセスの良さを併せ持ち、かつ、札幌市と隣接している当別町。私どもは、この当別町太美地区から日本全国、世界へチョコレートをお届けしています。

国内外で人気を誇る「生チョコレート」や「ポテトチップチョコレート」などで知られるロイズコンフェクト。そのおいしさづくりの拠点となるチョコレート工場は、1999年に札幌から移転し、当別町でロイズ ふと美工場として操業を開始。その後エリア増設を重ね、製造ライン、物流機能を増強し、2022年ロイズタウン工場としてリニューアルしました。製造関連施設のみならず、工場直売店も充実させ、さらに「ファームトゥバー」をテーマにチョコレートの世界を旅するように楽しむことができる、見学&体験施設「ロイズカカオ&チョコレートタウン」を新設。より広く深くチョコレートの魅力をコミュニケーションする事業にもチャレンジしています。

- 設立:1983(昭和58)年7月
- 代表者:代表取締役 山崎泰博
- 資本金:6,100万円
- 従業員:900名うち社員390名 2022年7月現在
- 売上高:228億円 2022年7月期
- 事業内容:チョコレート、チョコレート菓子、各種菓子、パンおよびその原材料の製造・販売
- 本社・あいの里工場:札幌市北区あいの里4条9丁目1-1
- ロイズタウン工場:当別町ヒト640-15
- 直営店舗:札幌市7、当別町1、江別市1、千歳市2
- https://www.royce.com
- ※2023年2月現在

北海道バイオマスエネルギー株式会社 当別プラント

自然の恵みで、森と地域を元気にしていく。バイオマス発電事業で、未来につながる再生可能エネルギーの普及を。

Message from companies



当社は、2019年5月より下川町に本社を置き、バイオマス発電事業の運転を開始しました。下川町では、発電のみならず、燃料として木質ペレットの生産もしており、その生産能力には余剰がありました。当社の今後の事業を良質化すること、ならびに北海道の未利用間伐材を道内でより有効活用することを目的に、新たなバイオマス発電事業を立ち上げることを検討していた折、再生可能エネルギーの普及を積極的に進めようとしている当別町と出会い、協力を得られたことから本事業がスタートしました。2021年7月に、当別町プラントの運転を開始しましたが、当別町役場が再生可能エネルギーの普及について積極的に事業者を支援する体制を整えていること、札幌から30km圏内と地理的に近いことによる雇用のしやすさなどの魅力を感じています。運転開始から1年経ちましたが、今後も安全を第一に、当面は発電量の安定化、すなわちガス化熱電併給装置を安定的に稼働することを目標としています。将来的には役場と協力し、発電で発生する熱を町内で有効に活用させたいと考えています。

地域の森林から産出される未利用間伐材等を、発電燃料に活用。地産地消の再生可能エネルギーを創出し、森林と地域を活性化する発電所運営事業を展開。三井物産株式会社が設立した特別目的会社に、北海道電力が参画。本社および発電所のある下川町に続き、当別町で2箇所目となる発電所が建設され、2021年7月より営業運転を開始しました。

- 設立:2017年
- 営業運転開始:2019年
- 代表者:代表取締役社長 岡田真
- 資本金:4億9,900万円
- 資本構成:三井物産株式会社80%、北海道電力20%
- 従業員:3名
- 売上高:5億円
- 事業内容:北海道内で調達した未利用間伐材等を発電燃料とし、発電所にて電気を作る小型分散型バイオマス熱電供給事業
- 申請出力:1,089KW
- 本社:下川郡下川町西町958-1
- 当別森林バイオマス発電所:当別町榎戸町433-2
- 総発電出力:990KW
- ※2022年12月現在



私たちは当別町をビジネス拠点としています。

当別町から、皆さまへ

当別町って、どんなまち？

チョコレート工場に道の駅、
豊かな食と農業、

アウトドアアクティビティにスポーツ、
スウェーデンヒルズをはじめとする

自然とともにあるライフスタイル、
歴史に育まれた学び、

美しい田園風景と雪景色など。

たくさんの答えが、

この1冊の中で輝いています。

当別町って、どんなまち？

誰もが、訪れたいくなるまち。

当別町は、皆さまとの出会いを

心から楽しみにしています。



北欧を感じるまち

当別町



<https://www.town.tobetsu.hokkaido.jp>

〒061-0292

北海道石狩郡当別町白樺町58番地9

TEL 0133-23-2330 (代表)

FAX 0133-23-3206

開庁時間

午前8時45分から午後5時15分まで

(土曜、日曜、祝日、年末年始は除く)

発行 当別町企画部

本誌掲載の記事、写真等の無断転載および
複写(コピー)を禁じます。
※本誌に記載されている商品の価格は、
全て税込価格です。
※本誌情報は2023年3月現在のものです。

挑 戦 し 続 け たい
笑 顔 を 力 に
子 ども た ち の

ファームひなたんぼ
よしき はるか
坂下斐己さん、遥花さん



建設業から転身し、当別町で就農した坂下斐己さん。
妻・遥花さんの実家は町で代々続く稲作農家で、
三姉妹の子どもたちに後を継がせるつもりはなかったそう。
しかしある時、その話を聞いた斐己さんは
すぐにやろう、やれるという思いになったと言う。
もともといつか自分の会社を持ちたいと考えていたことと、
今まで一生懸命積み上げてきたものを無くしてしまうのが
悲しいという遥花さんの言葉に後押しされ、
実家を訪ねること数回、
半年ほどで移住、就農を決めたと話す。



家族の時間が増えることが理想

「これまで“農業”とはほとんど縁が無く、でも話を聞いてすぐにやろうと思ったんですね。自分が理想としていた家族の時間が増えますし、働いている姿をいつも家族に見せられる環境は魅力だなと。最近では、子どもたちがトマトの収穫を手伝ってくれたり、親の仕事を理解できるようになってきて、嬉しい楽しいです」と斐己さん。どんな仕事でも真剣にやればできるという強い意志を持ち、新規就農に際して熱心に勉強をし、それは今も続いている。「実はすごく真面目な人なんだなと思いました。大変な時ももちろんありますが、大変さを分かち合える

からこそ、励まし合ってまた頑張れます」と遥花さんが続けた。農業のプロであるお義父さんの存在も大きく「お義父さんには、マンツーマンでいろいろなことを教えてもらいました。でも壁にぶつかると答えはすぐに教えてくれないんです。たくさん困って、自分で考えることだと」言えば、お義母さんは斐己さんをすっかり頼りにしていると遥花さんが笑顔になる。

札幌に隣接する環境だからこそ

「小さい町だけど札幌まで車ですぐ。何より自然が豊かで、札幌の友人たちも定期的に来たくなると思うんです」と遥花さん。当別町を知ら

なかったという斐己さんは、来てみてその近さに驚いたそう。とはいえ、街の中に住んでいたこともあり、休日は札幌に家族を連れてショッピングなどへ出かける。「オンとオフはしっかり切り替えたい。キツくても仕事は仕事だし、遊ぶ時は全力で遊びたい。子どもたちにはいろんな経験をさせたいです」と言う。「やはり札幌と近いから、農業をやろうかな、やれたかなというところもあります」と遥花さん。「自分たちが作った米や野菜をおいしい!と食べてくれる子どもたちの笑顔がエネルギーになります。パパとママはカッコいい農家なんだと言ってもらえるよう、これからも頑張っていきたいです」と結んだ。



曲辰と食に向き合う、私たちの暮らし。

自分たちらしい“おいしさづくり”を目指して、当別町へ移住した皆さん。
そこから広がった、仕事や暮らしへの思いを聞きました。

原点を追求、
生命力に富んだ野菜づくりを

VEGGIEHILLS ●ベジヒルズ

山岸 豊さん、彰子さん

新潟県出身でもともと北海道が大好きだった豊さん、生まれも育ちも東京都で田舎暮らしに憧れていた彰子さん。仕事の関係からヨーロッパで長く生活するうちに、将来は自然の中で暮らしたいとの思いを募らせ、全国各地で候補を検討。スウェーデンヒルズの宿泊体験を経て、当別町への移住を決定。夫婦で新規就農し、できるだけ農業や化学肥料を使用せず、不耕起に近い土壌環境で本来の味と栄養素を備えた野菜栽培に取り組んでいる。 ※二人が育てる野菜は、ふるさと納税の返礼品にも登録。



移住体験時に農家さんの直売所で食べたミニトマトの味に惚れ込み、栽培作物はミニトマトをメインにすることを決め、その他に北海道ならではのアスパラガスとカボチャ、さらにヨーロッパ生活が長かったので西洋ナス、ズッキーニ、ロメインレタスなども栽培しています。なんとと言ってもこの美しい自然の中で農作業ができること、収穫した野菜が格別においしいことが魅力です。栽培には正直なところ苦労も多いですが、町は新規就農の支援体制が整っており、サポートも手厚く、野菜だけではなく、米や小麦、大豆、さらに花卉栽培も盛んなので、多くのベテラン農家さんから支援を受けられるのも嬉しい限りです。

札幌に近く、新千歳空港へのアクセスも良いことも移住の決め手でしたが、近所にスキー場もあり、農作業の無い冬はシーズン券で手軽にスキーを楽しむこともできます。ただ降雪量は想定以上で、毎日の雪かきはかなり大変。冬季の外出が制限されることもあります。とはいえ町の除雪体制がしっかりしているので、ひどい吹雪でない限りは大丈夫。一方で、雪景色は最高に美しいです。



私たちが育てた野菜を食べた親戚や友人たちがそのおいしさに感動してくれ、自分たちが食べる物を自分たちで作るという、昔からの教を現代社会で実行できていることを贅沢だと感じています。支えていただいている地域の皆さんには本当に感謝の気持ち一杯です。今後は、海外経験を活かした農産物の海外輸出をはじめ、人手不足の改善につながる外国人就労者や研修者の受け入れのサポート、さらに私たちのような新規就農者の支援にも関わっていただけらと思っています。この先も長く続けられる仕事であり、土地の利を活かして自然と関わりながら、地元へ貢献していくこともできればと考えています。

研修生・地域おこし協力隊員

高橋健太さん

札幌などの飲食店で長くサービス業に携わった後、転職を考え就活。JA北いかりで募集していた農業パートナーに応募、地域おこし協力隊制度を活用し、指導農家さんのもとで就農へ向けて研修中。



指導農家の岩中さんは、米、麦、カボチャに、ヒマワリ、カラー、ケイトウ、チューリップといった花卉などを作付けしています。冬は除雪から始まり、ハウスの準備、畑作りに種植え、管理作業、収穫、選別、出荷作業と生産に関わる全作業を担当しています。花の種類も多いので、仕事内容はかなりボリュームがありますが、その分やりがいも大きく、日々楽しく働いています。町は花の栽培が盛んで、周囲にも花卉農家さんが多く、いろいろなことを教えていただける上、出荷のための共同施設もあり、農業を支える環境が整っています。米や麦作りも同じだと思えますし、こうした環境が一番の魅力です。妻は好きなことをやってみるのが良いと応援してくれています。自然に恵まれ空気がきれいで、札幌市内にもさほど遠くない住みやすい町だと感じています。畑作りから出荷まで一連の流れに携わりながら研修を重ねていますが、さまざまな技術や知識を身に付け、6次産業化なども視野に入れ、幅広く農業という仕事に取り組んでいきたいと考えています。

就農を後押ししてくれる、
人と環境の魅力

この町を訪れるきっかけに

たくさんの方が

COFFEE SANATIC ●コーヒー サナティック

新関早苗さん

当別町育ちで、学生時代に札幌へ引っ越し。アルバイトなどを経て、珈琲店に就職。働きながらJ.C.Q.A.認定コーヒーインストラクターの資格を取得。自分のお店を出したくて、当別町へUターン。



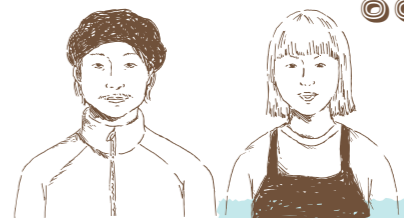
自家焙煎珈琲豆の販売をしています。町でお店を開いている母に「間借りしてやってみたら?」と言われたことをきっかけに、地元が好きなのと身内が近くに居るなら安心だと思い、自分のお店を始めました。学生時代に住んでいた頃は珈琲豆を売っているお店は見たことがなかったので、地元で愛される珈琲屋さんになれたらいいなと思っています。札幌の中心部から離れているからこそ、ここではゆったりとした時間を過ごせて、お客様のお好みのコーヒー探しのお手伝いをじっくりできると感じています。地元の友人はみんな喜んでくれていて、すごく応援してくれます!札幌の友人も遊びに来てくれて嬉しいですね。みんなが応援してくれるので絶対にお店を無くしたくないですし、もっと大きなお店にして恩返ししたいですね。YouTuberとしても活動しているので、今後は自分のお店や当別町をどんどん発信していきたいです。また、キッチンカーで全道を巡って当別町のアピールをしたいと思っています。とにかくたくさんの方が当別町に来てもらえるよう、活動し続けるのが目標です。



お菓子の家 dilili ●お菓子の家 ディリリ

佐々木元彦さん、春香さん

ともに札幌市出身。専門学校で料理や製菓を学んだ春香さんと、マイホームと菓子店、2つの夢を叶えて2017年に移住。夫婦でお店を切り盛りする。一男一女の子どもたちもお店の焼き菓子が大好き。



マイホームを購入するタイミングで、妻の夢だったお菓子屋さんを開く計画を立てました。子どもたちの通学など将来も見据え、交通機関の利便性を考慮し、札幌市内・近郊で検討していたところ、JR学園都市線で札幌まで乗り換えなしで行ける当別町のアクセスの良さ、さらにお菓子の主原料になる小麦が多く生産されていることから、地産地消にも貢献できる点に魅力を感じ、ここに決めました。お菓子づくりでも日々の生活でも、新鮮な農産品を気軽に手にできるのが良いですね。窮屈さを感じない、もちろん良い意味でちょうどいい田舎であるところが気に入っています。同世代の方も増えていますが、子どもがもっと増えて活気のある町になれば願っています。札幌から頻りに友人も遊びに来てくれますが「思っていたより近い」(笑)、「雪が多そう、除雪が大変そう」とよく言われます。でも極端に多いということはなく、道路の除雪状況も良いです。私たちのお菓子を通して皆さんに喜んでいただけるよう、出来ることをコツコツと自分たちらしくやっていければと思っています。

2つの夢を叶え、
地産地消の
お菓子づくり



TOBETSU AREA MAP

町の南側に広がる市街地には、教育から文化、スポーツなど、さまざまな機関や施設が集い、JR沿線および駅周辺をコミュニティバスが運行、町民の生活をサポートしています。町では、皆さんがより快適に生活できる基盤づくりに尽力しています。

大学と地元企業、町が支える「当別ふれあいバス」運行中!

当別町では、2006年から官民共同によるコミュニティバス「当別ふれあいバス」が運行しています。バイオディーゼル燃料で走る環境に優しいバス、JR当別駅を中心とした本町エリアで運行しているデマンド型交通「市街地予約型線」、バスの位置情報等を確認できる公共交通アプリ「とべナビ」など、様々なサービスで町民の移動を支えています。

- 乗車料金一律200円(小学生、障がい者等は一律100円)
- 全路線乗り放題の応援券(定期券)、小・中学生限定夏・冬休み定期券、北海道医療大学関連施設への利用は無料(無料チケット)など各種サービスが充実。
- スマートフォン用公共交通アプリ「とべナビ」のダウンロードはこちら。



「農業のまち」。
ここはおいしいが満ちた

当別町は、「農業」のまち。町の約20%を耕地面積が占め、豊かな水資源と石狩平野に位置する恵まれた土地条件を活かし、米、小麦、大豆や、多種多様な野菜づくりが行われています。また、道内一の出荷量を誇るユリをはじめとする花き栽培も盛んです。



耕地面積	8,520 ha
田	6,080 ha
畑	2,440 ha
農家戸数	462 戸

※2021年現在、作物統計調査 農林水産統計

道都・札幌に隣接する町で農業をはじめ。

道内における一大消費地である札幌圏でのニーズ、さらに抜群の交通アクセスによる首都圏をはじめとする道内外への流通ルートを核に、メーカーなど企業との連携や近郊市町村と連携した広域的な取り組みなど、当別町は農業へのポテンシャルを持ったまちでもあります。こうした次代を見据えた農業を活性化させるべく、町への新規就農を全力でサポートするのが「当別町農業総合支援センター」の存在。JA北いしかりを含む6団体の力を集め、就農相談から研修、農地取得や就農後のバックアップまでをワンストップでサポートします。また、国などの支援制度に加えて、町独自の各種助成制度も準備されており、ITの導入についても積極的に推進しています。

私たちのスウェーデンヒルズライフ

全国各地から移住してきた
住民の皆さんからの声とともに紐解く、
スウェーデンヒルズの暮らし。
そこにはこれからのライフスタイルのヒントがあるかもしれません。

- ① 趣味・休日の過ごし方 ② 移住のきっかけ ③ 住んでみて良かったこと、楽しんでいることは？ ④ 困ったこと、こうだったら良かったと思うことは？
⑤ 移住を検討している方へのメッセージ ⑥ 一番好きな風景は？ ⑦ 当別町の魅力は？

Yさん 30代

地区・居住年数：イースト・3年
家族：妻
出身地：東京都

- 料理、ご近所さんとの交流。
- 環境の良さに惹かれて。
- 自然の癒し、ご近所さんとの交流、四季の変化が魅力。
- たまに吹雪になること、商業施設が近くにあると嬉しい。

Hさん 40代

地区・居住年数：イースト・8年
家族：妻、子ども2人
出身地：神奈川県

- 趣味は、アウトドア全般、スポーツ、DIY、音楽・映画鑑賞で、夏季は庭いじり、野菜づくり、キャンプ、釣り、マラソン、BBQ、冬季はスキー、スノーボード、オーディオ、DIY、ワカサギ釣り、雪かきを満喫。
- 自然豊かな環境下での育児を望んだため。
- 雪の多さに対して除雪がしっかりなされている点。四季折々のアウトドア活動。
- 祝日や平日夜間の公共交通機関がもっと充実してくれたら。医療機関や商業施設も近くにあれば。

- 広々とした自然豊かな環境です。冬場の厳しさはありますが、満点の星空やダイヤモンドダストなどの幻想的な景色が楽しめます。また、夏場は涼しくても過ごしやすいです。デッキでの週末BBQは恒例、子どもたちは既に飽きてしまっているという状況もありますが、庭先にはエゾリスやさまざまな野鳥たちなどがゲストとして遊びに来てくれます。そんな「非日常が日常の中で楽しめる」環境です！
- レクサド記念公園から望む、水平線に沈む夕日。
- 自然豊かでありながら、札幌中心部へは車で40分ほど。街で過ごすか自然の中で過ごすかは、その日の気分次第!!おいしい農産物も安くおすすめです!!中でも、鮮度が命のトウモロコシ!!直売所で買える採れたてを食べたら、もう他のトウモロコシには戻りません!!

Oさん 20代

地区・居住年数：ウエスト・3年
家族：父、母、妹
出身地：東京都

- サイクリング、読書。
- 親の転居のため。
- 景観の良さ、ヒルズ内でのサイクリング。
- 学生なので、近くに本屋さん欲しい。

Gさん 50代

地区・居住年数：イースト・5年
家族：夫、子ども、犬
出身地：北海道夕張市

- サイクリング、バイク、犬の散歩を楽しみますが、家事と子どもの習い事の送迎に明け暮れる休日も。
- スウェーデンハウスが大好きで、5年前にたまたま案内された家に一目惚れして。
- 札幌の地下鉄から1分でイオンがすぐ横にある便利なマンションから引っ越してきました。私は田舎で自然に囲まれていた方が幸せなんだと実感しています。犬の散歩も四季折々の景色の中を歩くので飽きません。夏はサイクリングで太美駅そばのジェラートを食べたり、道の駅まで行ったり楽しんでいます。
- 職場と息子の習い事の場所まではちょっと距離があります。

Kさん 60代

地区・居住年数：ビレッジ・29年
家族：妻、娘は独立
出身地：北海道札幌市

- 春・夏・秋はビールを飲みながら庭の手入れ、昼寝、散歩をしています。冬は除雪や雪だるまづくりを楽しんでいます。
- かねてより山に住みたいと考えていたのですが、実際に住むとなると道路、水道や電気などインフラ整備に労を要します。ある程度環境が整備され、守られている、長く住んでも変わらない環境に出会って、ここに住もうと思いました。
- 四季折々の変化が明瞭で面白いです。住み始めた頃は近所に人が居なくて、ボツンと寂しい状況でしたので、少しずつ人が増えてきて心強いです。
- 歩いて行ける範囲にコンビニなどが一軒あるとありがたい。高岡方向にいった丘の上に行きたら、散歩の時に寄って便利です。

Mさん 70代

地区・居住年数：イースト・10年
家族：妻、猫
出身地：神奈川県

- 音楽鑑賞、ローカル線の旅。ここ最近ではほとんどの時間を家で過ごしています。何処かへ行かなくてもこの環境で充分癒されます。
- 都会暮らしの人間がその快適さを保ったまま移住できる里山の環境がある、「日本」の生活環境が魅力です。
- さまざまな理由で移り住んだ人々がそれぞれに楽しく暮らせる町なので、住民同士の絶妙な距離感が良い。窓から眺める季節の移ろいや時間の流れを楽しんでいます。
- 雪景色を楽しみつつも雪かきは大変な日もあります。内地の感覚で玄関アプローチの距離をゆったりと取ったんですが、雪国では短距離にすべきでしたね。

住所は、 当別町スウェーデンヒルズ。



スウェーデンヒルズ

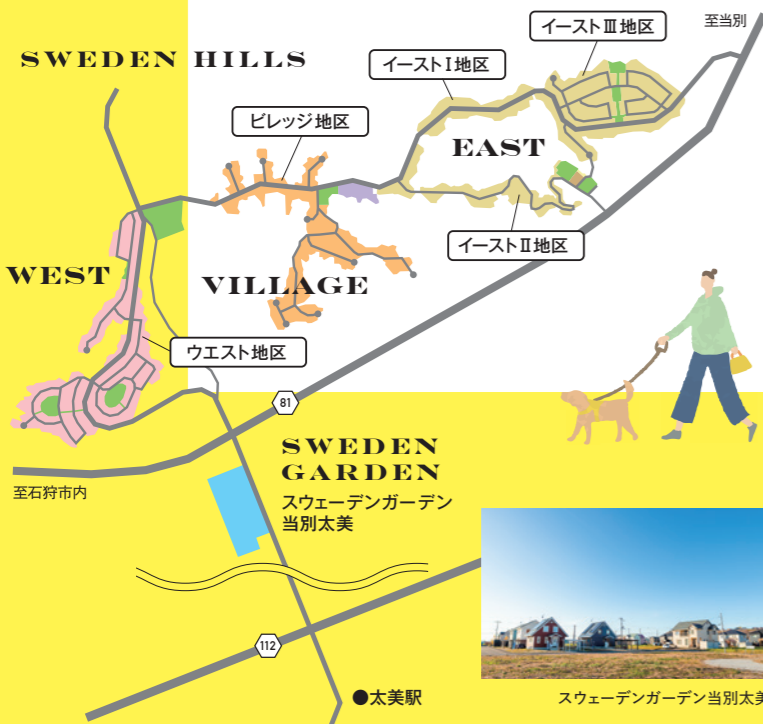
丘の上に広がる森に抱かれた
端正なまち並み。
自然を愛し、
心地よく自分たちらしい暮らしを
大切にしたい。
そんな想いを叶えた
住人たちの理想的な住環境が
ここにありません。

スウェーデンヒルズというまち

町西部の丘の上に、ウエスト地区・ビレッジ地区・イースト地区と3つの住宅地からなるスウェーデンヒルズ。1区画の面積が広い、ゆとりのある宅地、森に囲まれた豊かな自然、塀も、電柱もない美しいまち並み、各区にそれぞれ大きな公園が設けられているなど、まさにここならではの住環境が整っています。年間を通して、世代を超えて楽しめるイベントが開催され、住民同士のコミュニケーションの機会が多いことも魅力で、子育て世代の支持を集めている住宅地です。

スウェーデンヒルズの麓に広がる、もうひとつのまち スウェーデンガーデン当別太美

スウェーデンヒルズから市街地へとつながる、スウェーデン大通に面して広がる全173区画の宅地エリアがスウェーデンガーデン当別太美。低層住宅専用のゆとりある街区設計、太陽光発電を推奨する環境にも配慮した美しい街並みづくりはスウェーデンハウスならではの、JR太美駅にも至近で人気の住宅地です。



スウェーデンガーデン当別太美

これからの医療を支える、多彩で逞しい“力”を。 北海道医療大学

薬学教育と研究のために
設立された「薬用植物園」は
自由に見学できる
人気のスポット



北海道医療大学は、薬学部、歯学部、看護福祉学部、心理科学部、リハビリテーション科学部、医療技術部の6学部と5つの大学院研究科、歯学部附属歯科衛生士専門学校からなる医療系総合大学。当別町にはメインキャンパスがあり、少子高齢化が進む地域社会において、今後ますます重要な役割の担い手となるたくさんの学生たちが学んでいます。

大学は町と連携し、虫歯予防、胃がんや肺がん予防、健康増進のためのとうべつオリジナル体操の考案など、学生たちが町民の健やかな生活を守り支える、さまざまな活動にも取り組んでいます。



北欧の風景が日常になる「スウェーデンヒルズ」に、「田園住宅」でのどかな暮らし。豊かな実りを育む「農業」を仕事に、自分たちらしい「食」をかたちにし、発信する暮らし。当別町には、この町でしかできない「暮らし」があります。

心地よく、楽しく、自然に生きる。暮らしとは、当別。

楽しみながら、“チャレンジ”することを大切に。

認定こども園 当別夢の国幼稚園・認定こども園 おとぎのくに

0歳児から5歳児までを受け入れる、幼保連携型の認定こども園当別夢の国幼稚園と認定こども園おとぎのくに。ともに、海で地引網をしたり、田植えや稲刈り、収穫などの社会体験、水遊びや雪遊び、乗馬

やプールといったスポーツなど、心と体をのびのびと育てることをテーマに、たくさんの思い出になる多様な機会が設けられている園です。

また、町は子育て支援センターでの子

育て相談支援や親子の交流支援といったサポートをはじめ、各種費用の助成や手当の支給など、地域で子育てを支援する活動や仕組みの充実を図っています。



認定こども園 当別夢の国幼稚園



認定こども園 おとぎのくに

149年と75年の歴史を重ねて。

温もりあふれる木が
ふだんに活用された校舎は、
機能性はもちろんデザインも魅力

体育館の2階には
1周147mのランニングコースが！
開放的なつくりの
メディアライブラリーも



夢がもくもく。みんなでわくわく。 とうべつ学園

伊達家で代々文官を務めた、旧家臣が開いた私塾に始まった歴史ある当別小学校。スポーツや音楽などの部活動が盛んで、入賞実績も多い当別中学校。この2校が、新たな校舎でひとつになり、約400人の子どもたちが通う、義務教育学校「とうべつ学園」が開校しました。

独自の教育カリキュラムを含めた学びは、これまで進められてきた取り組みもあり、前期

課程では基礎・基本の力がつき、後期課程では英語検定で成績の上昇を達成するなど、ともに全国学力・学習状況調査で右肩上がりの成果が出ています。

新築された校舎は、地元をはじめとする森林資源を生かし、木質チップボイラーなども備えた脱炭素型施設。中央部が吹き抜けになった3階建ての明るく開放的な造りで、町

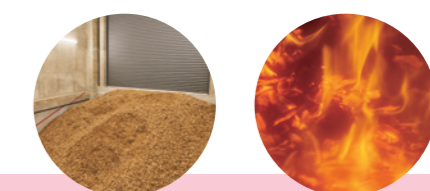
に咲く亜麻の花をイメージしたカラーリングになっています。特徴的なのは、ステップテラスという、階段エリアにある空きスペースで、子どもたちが自由に使い、勉強や遊びなどができる空間が設けられています。子どもたちはもちろん、地域に開かれた学校として住民の皆さんとともに成長していくであろう学園のこれからに期待がかかります。

教室のとびらは可動式。
全面開放でき、のびのびと勉強ができる
環境になっています



TOPICS

木質バイオマス(チップ)ボイラーを採用



地域の森林の間伐材や河川や市街地の支障木から製造した木質チップを活用。重油ボイラーと併用し、暖房熱源などのエネルギー供給を実現。災害時にも自立した電力確保が可能です。

学びをつくる、未来を育てる。



小中一貫教育の推進をはじめ、幼児から大学生まで、それぞれにこの町ならではの息づく学びがある当別町。当別町は、子どもたちの教育に情熱あふれる町です。



着実なステップを踏み、実現した小中一貫教育

少子化はもとより、小・中学校9年間の学びと育ちの連続性を重視し、全国でも取り組みが進む小中一貫教育。当別町では、2013年に町長および教育長が小中一貫教育の実施を表明。以降、関係各位の参加により、広く深くさまざまな情報収集や研修、勉強会を実施。説明会や意見聴取といった検討の機会も重ねられ、実施へ向けた着実な準備が進められました。そうして2017年、併設型というかたちで、小中一貫教育がスタートしました。続いてさらなる計画として、一体型一貫校として義務教育学校新設の準備を進め、2022年4月「とうべつ学園」が開校しました。

当別町の小中一貫教育には、ふるさと・当別を知り、未来を考え、発信する力を育むという教科横断的なプログラム「とうべつ未来学」の実施や、授業計画を解説するシラバス「学びのハンドブック」の全家庭配布、拠点校で行う部活動など、独自の学習や活動が数多く盛り込まれています。

道内でも長い歴史を持つ当別のまちづくりは、伊達政宗の四男を家祖とする名門、岩出山伊達家の入植により行われました。一族は学問を重んじ、子どもたちの教育をととても大切にしていました。その精神は家臣にもおよび、代々受け継がれていたそうです。このため入植後早々に教育所が開かれ、多くの学生たちがここから全国各地へ巣立っていったといえます。内外に知られたこうした教育への功績は、明治天皇が御巡視に訪れたほどで、町には子どもたちにずっと伝えられてきた教育への熱い思いが今なお生き続けているのです。

当別町の教育がめざす人間像

社会を背負う、
世界にも通用する
「知・徳・体」を備えた人

